

科目名 (科目番号)	公衆衛生 看護活動論Ⅲ (076771)	教員名	長堀智香子 麻生保子 鈴木悠圭	学科等	看護	コース必修	履修年次	3
				曜日・時限等	時間割表参照	単位数	2	
				オフィスアワー		金5限目	A214研究室(長堀)	
授業概要	公衆衛生看護活動論Ⅰで抽出した地域の健康課題に対して、健康教育の企画から評価まで一連の過程を演習し、地域の集団を対象にした健康教育の方法について学ぶ。 関係する垂直軸:看護、健康の状態、コミュニケーション							
準備学習	毎回の授業について少なくとも1時間程度の予習・復習をすること							
授業計画	回	授業項目	到達目標・学習内容					
	1	ガイダンス・地域における健康教育について	到達目標:地域における健康教育の位置づけが理解できる 学習内容:健康教育のパラダイム、定義、目的と目標について学習する					
	2	健康教育指導案の作成方法について	到達目標:健康教育の教育技術が理解できる 学習内容:健康教育の方法と特徴について学習する					
	3~6	健康教育演習(1)	到達目標:健康教育の教育技術が理解できる 学習内容:少人数のグループに分かれ、公衆衛生看護活動論Ⅰで抽出した地域の健康課題に対する健康教育の指導案、シナリオの作成方法について学習する					
	7~10	健康教育演習(2)	到達目標:健康教育の教育媒体が理解できる 学習内容:健康教育に用いる媒体の種類と特徴について学習し、企画した健康教育に適した媒体を検討する					
	11	健康教育演習(3)	到達目標:健康教育の展開過程が理解できる 学習内容:作成したシナリオに沿ってデモンストレーションを実施し、健康教育の発表方法について学習する					
	12~15	健康教育演習(4)	到達目標:健康教育を企画、運営、評価することができる 学習内容:各グループで企画した健康教育の発表や、実施後の振り返りを通して評価の方法を学習する					
成績評価の方法・基準	健康教育発表(80%)、個人課題レポート(20%)とする。							
教科書	標準保健師講座・2 公衆衛生看護技術	中村 裕美子他	医学書院					
参考図書	必要時、紹介する							
教員からのメッセージ	健康教育発表の評価は評価表を用いて行います。個人課題レポートはコメントを付して後日、返却します。							